

震災から考える京都

～いのち・生活・未来～

京都に住まう私たち市民・住民が、東日本大震災から何を学び、私たちの～いのち・生活・未来～のためにどのような新たな一歩を踏み出すべきかをみなさまと共に考え、新しいまちづくり活動へつなげます。

【日時】平成23年7月23日(土) 11時～17時40分(開場10時30分)

【会場】京都御池創生館・地階研修室

中・柳馬場通御池上ル(京都御池中学校)

【参加】無料(申込不要・定員200名)

【主催】京都市未来まちづくり100人委員会 福祉・コミュニティ部会/環境・景観部会

【共催】京都市

※会場には駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。
※地下鉄最寄駅:「烏丸御池駅」「京都市役所前駅」

<本会HP <http://kyoto-machiza.jp/> でもご覧いただけます >

▶第1部◀ シンポジウム

【11:00～13:00】

環境・景観部会 担当

震災で感じたこと。 変えよう、私達の暮らし

現代の消費社会やエネルギーに依存してきた私達の生活を、
今振り返って、見つめ直し、
新たなライフスタイルを創造する契機にします。

パネリストには、京町家での暮らしと知恵、今後のエコな暮らし、自然再生エネルギー等のお話をいただき、その後、これからのライフスタイル等についてのシンポジウムとディスカッションを行います。

パネリスト

NPO法人環境市民 理事 下村委津子氏
堀川手作り水車の会 辻 大地氏
他お一人を予定)

コーディネーター

100人委員会 富家大器

京都大震災！？ ～みんなのキズナ～

「もし京都に地震が来たら、あなたは誰とつながりますか？」を基本テーマとし、人との「つながり」と災害における援助の在り方を参加者と共に考え、新しい行動が起こす機縁の場とします。

ゲストから、東日本大震災での援助の状況や災害時のコミュニティについてお話しいただきます。その後、参加者全員でワールドカフェ（下記※注/2ラウンド）を行います。

ゲスト 京都市消防局 消防士長 高田善之氏
京都市福祉ボランティアセンター 部長 寺田 玲氏
京都府職員・100人委員会 橋本皓平氏

コーディネーター 100人委員会 石盛真徳

▶同時開催◀ 『東日本大震災～号外～展』 開会中会場内で展示

小林宗之氏によるお話し【13:40~14:10】

<講師紹介> 立命館大学大学院先端総合学術研究科一貫性博士課程 4年。
専門はメディア史。新聞号外の現物を幅広く収集し、「小林近現代資料文庫」を主宰。9000点を超える号外 資料を所蔵し、各地で新聞展を開催し、新聞にもしばしば取り上げられている。

小林近現代資料文庫HP <http://kobayashi-shiryoubunko.jimdo.com/>

▶同時開催◀ ゆるキャラ・フェスタ 【13:40~14:10】

エコちゃん ごごみちゃん 都くん・京ちゃん【大集合!】

▶交流会◀ 【17:40~18:30】

※ワールドカフェ（新しい話し合いの手法の一つ）

人々がオープン・カフェで自由に心豊かに語り合うように、4~5人のグループで人の意見に耳を傾けながら、グループ内で新しい知識の生成を行う対話方法です。

京都市未来まちづくり100人委員会は、
私たち市民・住民が
主役のまちづくりをめざして活動しています。

■ お問い合わせ先

京都市未来まちづくり100人委員会 運営事務局

TEL: 075-950-2281 FAX: 050-3156-0830

Eメール: info@kyoto-machiza.jp ホームページ: <http://kyoto-machiza.jp/>